００２５　　Ｎ　　人格ごと…全員メッタ斬り  
  
００２９　　ＯＮ  
  
００５７　　Ｎ　　３３歳涙のわけ  
  
０１０２　　ＯＮ  
  
０１０３　　Ｎ　　ようこそ…どん底の世界へ。  
  
０１０７　　ＯＮ  
  
０１１４　　Ｎ　　嵐が過ぎ去った店内。  
  
０１１７　　Ｎ　　ＲＯＬＡＮＤが大阪に立ち上げたばかりのお店で  
　　　　　　　　　一体何が起きたのか  
  
０１２３　　Ｎ　　初の売上順位が発表されたばかり。  
　　　　　　　　　勝者たちには、安堵のひととき…  
　　　　　　　　　だが  
  
０１３２　　ＯＮ  
  
０１５７　　Ｎ　　新型のヒモという持論に…嫌な予感。  
  
０２０３　　Ｎ　　新型ヒモ・はるとを簡単に振り返ると…  
  
０２０８　　ＯＮ  
  
０２３６　　Ｎ　　そういってのけたハルトはオーディションに合格  
　　　　　　　　　ヒモニート生活から約１年ぶりに脱却。  
  
０２４５　　ＯＮ  
  
０２５７　　Ｎ　　序盤から、ひと月  
　　　　　　　　　４００万円を売っていた元ホストの力を見せつけるのだが  
  
０３０５　　ＯＮ  
  
０３１３　　Ｎ　　結果は７位と振るわず。  
  
０３１６　　Ｎ　　この日、きていたのは  
　　　　　　　　　ハルトのホスト復帰を祝福しにきた昔の太客。  
  
０３２３　　Ｎ　　あろうことかハルトは悔しさからか  
　　　　　　　　　禁断の言葉を口にしてしまう。  
  
０３２８　　ＯＮ  
  
０３４０　　Ｎ　　七位にも…お金がかかる。  
  
０３４３　　ＯＮ  
  
０４１８　　Ｎ　　シンヒモ特有の、  
　　　　　　　　　極めて軽い「寄り添い感」に…  
  
０４２３　　Ｎ　　とんでもない修羅場がカメラに記録されていた。  
  
０４２９　　ＯＮ  
  
０５３８　　Ｎ　　大金の見返りは何なのか？  
　　　　　　　　　真剣な問いに対し、シンヒモ晴人は  
  
０５４６　　ＯＮ  
  
０６１３　　Ｎ　　今度は存在意義を問われたシンヒモ晴人。  
　　　　　　　　　激ギレがおさまらない女性客に対し…  
  
０６２１　　Ｎ　　ひたすら「プチ寄り添い感」で対抗するが…  
　　　　　　　　　…果たして通用するのか？  
  
０６２８　　ＯＮ  
  
０７１３　　Ｎ　　なんと、逆に女性客が謝罪…  
　　　　　　　　　プチ寄り添い感…恐るべし。  
  
０７２１　　ＯＮ  
  
０７４７　　Ｎ　　どうやら  
　　　　　　　　　シン型のヒモに癒されるお客もいるようだ。  
  
０７５３　　Ｎ　　一方で、さらに事件が起きる  
  
０７５９　　ＯＮ  
  
０８１１　　Ｎ　　ＶＩＰルームには  
　　　　　　　　　グラサンでオレンジを貪り食うコンティ。  
  
０８１７　　ＯＮ  
  
０８３７　　Ｎ　　即座に耳が遠いフリをして時間を稼ぎ  
　　　　　　　　　言い訳のスタンバイをする高度テク。  
　　　　　　　　　もちろん、通用しない。  
  
０８４６　　ＯＮ  
  
０８５９　　Ｎ　　もちろん、そんなルールはない。  
　　　　　　　　　実はホストクラブには厳格な服装規定がある。  
  
０９０６　　Ｎ　　東京の新人ホストにご注目。  
  
０９１１　　ＯＮ  
  
０９２３　　Ｎ　　売上の低い者は、スーツ着用がマスト。  
　　　　　　　　　私服はおろか、帽子やサングラスはご法度なのだ。  
  
０９３４　　ＯＮ  
  
１００３　　Ｎ　　どうも理解してなさそうな雰囲気のコンティ…  
　　　　　　　　　見ている方が不安になる。  
  
１００８　　ＯＮ  
  
１１１０　　Ｎ　　いろいろあった１日に…  
　　　　　　　　　コンティは揺れていた。  
  
１１１８　　ＯＮ  
  
１１４２　　Ｎ　　涙だけは…見せられない。  
　　　　　　　　　…これでも…プロなのだ。  
  
１１４７　　ＯＮ  
  
１２０５　　Ｎ　　６歳年下ナンバーワンの席で毅然に振る舞う３３歳。  
　　　　　　　　　心中はボロボロだった。  
  
１２１６　　Ｎ　　その様子に真っ先に気づいたのは意外にも…  
  
１２２１　　ＯＮ  
  
１２３９　　Ｎ　　おしぼりくんと囁かれ、  
　　　　　　　　　人知れず涙したこともある大先輩にも…  
　　　　　　　　　その理由がわからない。  
　　　　　　　　　コンティは憔悴しきったまま…終礼へ。  
  
１２５１　　ＯＮ  
  
１３１３　　Ｎ　　コンティは…  
　　　　　　　　　必死に涙をこらえていた  
  
１３１９　　ＯＮ  
  
１３３０　　Ｎ　　思いが…溢れた。  
  
１３３５　　Ｎ　　大阪の店長も、危険な状況を察知した。  
  
１３４０　　ＯＮ  
  
１４１６　　Ｎ　　話を整理すると。  
　　　　　　　　　コンティは元上司をお客さんとしてよび  
　　　　　　　　　２５万円相当のシャンパンをおろした。  
  
１４２４　　Ｎ　　飲食店をやめ、３３歳で飛び込んだ夜の世界。  
  
１４３０　　Ｎ　　有名になりたい！お金を稼ぎたい！そんな思いでいっぱいだった。  
　　　　　　　　　そんな中迎えた初めての締日。  
  
１４３８　　Ｎ　　新人のコンティにもチャンスがあった。  
　　　　　　　　　順位発表を心待ちにしていたさなか  
　　　　　　　　　内勤スタッフに「Ｎｏ．１０入りまであと１万円足りない」と  
　　　　　　　　　言われたという。  
  
１４５５　　ＯＮ  
  
１５０７　　Ｎ　　本来、発表前にホストに順位を伝えるのは御法度。  
　　　　　　　　　コンティの涙の正体は、舐められた悔しさだった。  
　　　　　　　　　さらに  
  
１５１７　　ＯＮ  
  
１６５５　　Ｎ　　負けるな、コンティー  
  
１７００　　ＯＮ